

2/5 第22回郡上たかす雪まつり - 迫力の雪像がみなさんをお迎え -

豊富な雪を使った雪国のイベント「第22回郡上たかす雪まつり」が開催されました。市内のスキー場や観光施設などに3mの雪像を展示して、来場するみなさんをお迎えしました。また、今年は高鷲観光協会事務所にて青い夜空と雪山をイメージした壁一面のイルミネーションが実施されました。



◀ 高鷲スノーパークに展示した雪像

2/8 郡上市政功労者表彰 - 市政への功労に敬意を表して -

郡上調理師会会長ならびに郡上食の祭典実行委員会委員長を長年担われ、昨年逝去された林健吉さん（大和町）に、市政功労者表彰を追贈しました。食を通じたひとつづくりや地域づくりに尽力いただいた功績に敬意を表し、日置市長から妻の満美さんと長男の勝久さんに表彰状と記念品が贈られました。



◀ 表彰状等を手にする勝久さん（中央）と満美さん（右）

2/10 長寿者褒賞 - 100歳おめでとうございます！ -

武藤すぎさんが100歳を迎えられました。お花が好きで、庭先に植えた百合やカタクリの花が綺麗に咲くことを楽しみにされているとのこと。市からの花束を大変喜んでくださいました。昔は型枠大工や山仕事に励み、今は天気の良い日に庭の草取りをされるそうです。いつまでもお元気で。



◀ 武藤さん（八幡町那比）
大正12年2月13日生まれ

2/15 ふるさとづくり大賞 優秀賞受賞 - 豊かで活力ある地域社会づくりに貢献 -

平野彰秀さん（白鳥町）が、地域活性化に貢献した団体や個人を表彰する「令和4年度ふるさとづくり大賞」で優秀賞（総務大臣表彰）を受賞されました。石徹白地域における、小水力発電事業の立上げ、伝統的衣装「たつけ」普及の事業化や移住者の呼び込みなどが評価され、この度の受賞となりました。



◀ 青木副市長に受賞を報告する平野さん（右）

2/16 文部科学大臣表彰を受彰 - キャリア教育の充実と発展に尽力 -

郡上東中学校が、「第15回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」を受彰されました。地域と連携しながら、ふるさと郡上の歴史や文化を学び、将来に生かす「郡上学」を通してキャリア教育の充実に取り組んだことが評価され、この度の受彰となりました。



◀ 受彰を報告する郡上東中学校 山田真司校長（左）

2 / 17

高齢者叙勲
 -長年にわたり郵政業務に尽力-

曾我彰^{そが あきら}さん（八幡町）が、46年もの永きにわたり郵政業務に精励されたことから瑞宝双光章を受章されました。昭和25年に西和良郵便局に勤務して以来、美並郵便局局長代理、和良郵便局局長を歴任されるなど郵政事業の発展に寄与されました。



▲曾我彰さん 高齢者叙勲
 (瑞宝双光章/郵政業務功労)

2 / 19

第19回郡上教育フォーラム
 -日頃の成果や活動を発表-

地域ぐるみでの青少年育成に対する理解と意識を高める機会として、「第19回郡上教育フォーラム」が市総合文化センターで開催されました。小中学生最優秀賞に輝いた河合奏澄^{かわあい かなと}さん（口明方小学校6年）と森藤沙羽^{もりとう さほ}さん（大和中学校2年）による作文発表、「郡上陣屋太鼓中学生チーム」による演奏披露や岐阜県図書館名誉館長である紺野美沙子^{こんの みさこ}さんによる朗読会等がありました。



▲作文を発表する河合さん
 (右) 森藤さん (左)

2 / 20

**ブラザー工業株式会社、岐阜県との
 森林づくり活動に関する協定締結式**
 -「ブラザーの森 郡上」10年延長-

市、県とブラザー工業株式会社とが森林づくり活動に取り組む「ブラザーの森郡上」における活動期間延長の協定を締結しました。平成20年に、市内スキー場跡地など3か所を拠点に森林の復元や保全を目指す協定を締結し、これまでの15年間に約6,500本の広葉樹を植栽しました。本協定を10年間延長し、引き続き環境保全活動を実施していきます。



▲ブラザー工業株式会社
 会長 小池利和^{こいけ としかず}さん (中央)

2 / 21

岐阜県ふるさと教育表彰 最優秀賞
 -ふるさとへの愛着と誇りを育む-

大和北小学校が、令和4年度「岐阜県ふるさと教育表彰」で最優秀賞を受賞しました。創作オペレッタ「東氏ものがたり」の創作や、地域のみなさんと連携した体験学習を通じ、地域への愛着や誇りを育む教育に取り組んだことが評価され、この度の受賞となりました。



▲表彰状を受け取る大和北小
 学校 金子政則^{かねこ まさのり}校長 (中央)

2 / 26

無形文化遺産シンポジウム
 -次世代への継承を考える-

「郡上踊」、「寒水の掛踊」を含む「風流踊」のユネスコ無形文化遺産登録を記念し、県内の無形文化遺産の次世代への継承について考える「無形文化遺産シンポジウム」が岐阜県庁で開催されました。郡上踊、寒水の掛踊の披露をはじめ、第8代ユネスコ事務局長の松浦晃一郎^{まつら けいいちろう}さんによる講演や県内ユネスコ無形文化遺産保存会代表者による後継者の育成に向けたディスカッションが行われました。



▲各保存会代表者による
 ディスカッション